農林水産省高度化事業「広葉樹林化」プロジェクト 平成20年度公開シンポジウム

広葉樹林化への道 一天然更新を考える一

日時 場所 2月27日(金) 13:00~16:00

砂防会館(別第3階)

E催 独立行政法人森林総合研究所。 農林水産省農林水産技術会議事務局 共催 (財)林政総合調査研究所 終經 林野區

プログラム

13:00~ 開会挨拶 新井 毅(農林水産省農林水産技術会議事務局 研究開発官)

駒木貴彰(森林総合研究所 研究コーディネータ)

13:10~ 主旨説明 田内裕之(森林総合研究所 森林植生研究領域 領域長)

13:20~ **更新適地をGISで判断する ~100年前の土地利用から~**

講演 豊田信行(愛媛県農林水産研究所林業研究センター 研究指導室 主任研究員)

13:50~ 更新の機会を探る ~チャンスが多い林とは~

講演 小谷二郎(石川県林業試験場 森林環境部 専門研究員)

14:20~ 更新完了の基準を作る ~現場を意識した基準作り~

講演 和田 覚(秋田県森林技術センター 森林環境部 主任研究員)

14:50~ ブナの更新は成功したのか ~ 苗場山試験地の40年~

講演 正木 隆(森林総合研究所 群落動態研究室 室長)

15:20~ フリーディスカッション 「天然更新はどこまで期待できるのか」

総合司会 横井秀一(岐阜県 森林研究所 主任専門研究員)

16:00 閉会

会場アクセス

当日参加もできますが、準備の都合上、下記連絡先に参加希望の旨ご連絡下さい。また、森林総合研究所やプロジェクトのホームページからも申し込みページへ入れます。

広葉樹林化



連絡先:

独立行政法人 森林総合研究所 森林植生研究領域内 事務局

E-mail: bl pro admin@ffpri.affrc.go.jp

Tel/Fax: 029-829-8222

この講演会は、農林水産省の先端技術を活用した農林水産研究高度化事業におけるプロジェクト課題「広葉樹林化のための更新予測および誘導技術の開発」(H19-23)の成果の公表として行うものです。